

北九州市民の会ニュース

2014福岡県民大集会に2,340人

3月23日(日)、あったかい春の日、冷泉公園に消費税反対! 秘密保護法廃止! の旗がひらめく。27回目を迎える県民集会は、安倍政権の暴走に反撃する怒りの大集会になりました。憲法を生かし、命とくらしを守ろうと、340人が集まり、集会后デモ行進で市民にアピールしました。



【代表の報告を熱心に聞く参加者】

紹介しま〜す

北九州医療・福祉総合研究所

所長 三輪俊和

1. 新体制でスタート

4月1日より、研究所は、新体制でスタートしました。3人のスタッフの常勤体制となりました。所長の三輪(市民の会事務局長)と飯田、今富の2名の研究員です。毎週月曜日10:00からのスタッフ会議を中心に、企画運営していきます。これまでは、3ヶ月一度の運営委員会で企画運営してきましたから、様変わりして、日常的な研究・調査・啓蒙活動のできる研究所になっていくものと思います。



【このスペースも、研究会・会議用にリニューアルします】

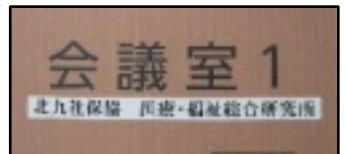


【発行された4月号の批評をし、5月号を検討する編集委員会】

「くらしと福祉・北九州」の編集委員会は、これまでどおり、月一回研究所で開かれます。

2. 開かれた研究所へ

皆さんが図書館を利用するような感覚で、気軽に研究所を訪れ、本をみたり、調べ物をしたり、スタッフと歓談し、北九州の問題がたちどころに解決するような研究所になりたいですね。大手町リハビリ病院に隣接する複合施設の2階にあります。入口に研究所プレート(写真)が掲示されていますから、いつでもお越しください。ただいま、3人のスタッフは、書庫の整理、仕事場整頓、研究会・会議室の確保など肉体労働に追われています。落ち着いたら、定例研究会や市民講座など提供できると思います。ご期待ください。特に若い頭脳が集まり、育っていくような研究所をめざしたいですね。皆さんのご支援、ご協力をお願い申し上げます。



平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

4月からの消費税増税中止の決意新たに！

3・13小倉地区集会に420名が結集！

3月12日、小倉北区のムーブ大ホールで「3・13重税反対全国統一行動小倉地区集会」開催され、6団体420名が参加しました。



【ムーブ大ホールで開催された3・13小倉地区集会】

集会は江嶋常任理事の司会ですすめられ最初に実行委員長でもある小倉民商嶋田会長が「4月からの消費税増税は国民のくらしも中小業者の営業も破壊します。全会をあげての取り組みでなんとしても中止に追い込みましょう。そのためにも仲間を増やす運動にも全力を上げましょう」とあいさつしました。続いて森事務局長が、今回の消費税増税は将来に禍根を残す大暴挙であり、増税中止の運動は国民・中小業者、そして大震災の被災者を守る歴史的なたたかひでありこの運動に誇りと確信をもってすすめようと訴えたあと、小倉税務署に対する7項目の「民主的な税務行政を求める申し入れ書案」を提出し全員一致で採択しました。

続いて来賓として、岩下福商連会長、高瀬菜穂子日本共産党元県議、中山地区労連議長がそれぞれあいさつしました。



【代表の報告を熱心に聴く参加者】

集会はその後、谷副会長が読み上げた集会宣

言案を満場一致で採択し、高橋常任理事がデモ行進について説明、「消費税増税許すな！」のシュプレヒコールを唱和しながら小倉税務署に向けてデモ行進しました。集会には県労連、年金者組合、福建労、新婦人の各代表や大石、八記、柳井、藤沢市議も参加しました。

集会会場では今年も婦人部役員の皆さんが受付を担当し、バザーと手作り物品の販売を行いました。



【消費税増税中止！を唱和し小倉税務署までデモ行進】

(小倉民商ニュース第980号から転載)

消費税8%に 怒・怒！

～小倉駅前で各界連が宣伝

消費増税実施の4月1日正午から、各界連の呼びかけでJR小倉駅前宣伝が行われた。

「今日から消費税が8%、黙っていれば来年は10%。ストップの声を」との訴えに、若い人や子ども連れなども足を止めて署名。この行動で「増税中止を求める署名」約100人分が集まった。



【消費税増税反対への署名の様子】

--	--	--